

■ 工人（たくみびと）とは

京都の伝統工芸は作家文化とも呼ばれ、古より現在に至るまで数百年に亘り、全国から優れた作家が集い、特別な作品を生み出し続けてきました。新たに創作される作品の一つ一つにも、作家の卓越した技術と感性が注ぎ込まれています。

工人は、京都の伝統的な技術を現代及び未来のライフスタイルの変化にふさわしい形へと結びつけ、日常生活の中で使うことを前提とした芸術品の姿で実現すべく、絶えず挑戦を続けています。

先人の技術と知恵の継承のみにとどまることなく、京都の伝統工芸の理想を追求する作家集団——それが工人です。

工人 – 美と技のcreation – 出品作家



四代 三木 表悦
Hyoetsu MIKI IV




羽田 登喜
Toki HATA



富田 珠雲
Juun TOMITA



六代 小川 文齋
Bunsai OGAWA VI



四代 諏訪 蘇山
Sozan SUWA IV



岡山 高大
Takahiro OKAYAMA



四代 涌波 蘇隆
Soryu WAKUNAMI IV



叶 具夫
Tomoo KANO

■ 展示作品の販売について

展示作品には販売可能なものもございます。詳しくは会場または工人Webサイトにて。